

4号機 燃料プール内での異物確認について(続報):「異物の回収」

平成 19 年 3 月 1 日

◆本日お知らせする内容

異物の回収 について	2月28日、午後8時30分頃に異物を回収しました。 回収物は、ケーブル等を束ねる際に用いるナイロン製の結束バンド でした。
対 策	作業時における異物侵入防止対策の徹底を図るとともに、当該結 束バンドが切れていたことから、燃料プール周辺で同種製品を使用し ている箇所を調査し、代替品への取り替えを実施してまいります。

◆これまでにお知らせした内容

(平成19年2月28日お知らせ済み)

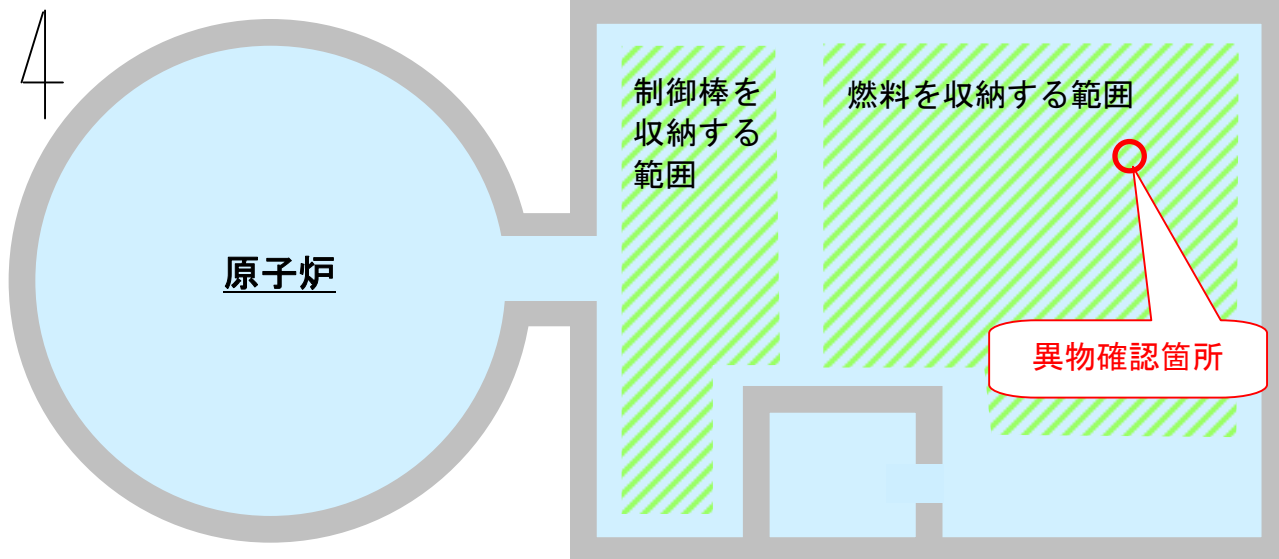
発生号機	4号機 (定格熱出力一定運転中) : 沸騰水型、定格電気出力113.7万キロワット
発生日月	平成19年2月28日
発生時の状況	原子炉建屋4階(放射線管理区域内)において、新燃料に係わる 検査を実施していたところ、午前11時30分頃、燃料プール(※)内に ひも状の異物(約10cm)があることを当社社員が確認しました。 現在、確認された異物の回収作業を行っています。
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。 また、作業者等への被ばくはありません。
原 因	過去に、燃料プール周辺で実施した作業で、燃料プールに落下した ものと推定されます。
お知らせ基準	「表2-8」に該当します。

※ 燃料プールは使用済燃料や使用済制御棒等を貯蔵するための設備です。

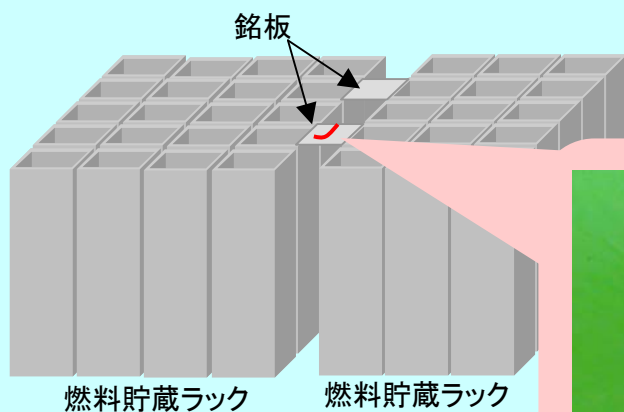
以 上

◆燃料プール内の配置と異物確認箇所

燃料プール



回収された異物について



【結束バンド】
材質：ナイロン製
長さ：約7cm

燃料貯蔵ラックの位置を示すために取り付けられている銘板の上で、異物を確認し、回収しました。